

外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」聴講者募集

今回はウズベキスタン・タシケントを紹介してもらいます。

日 時：平成30年1月18日（木） 18時30分～20時00分

語り手：ザセピロワ・アレクサンドラさん 福岡ブライダル&ホテル・観光専門学校



(ウズベキスタンの国旗)

ウズベキスタン共和国は通称ウズベキスタン、中央アジアに位置し、世界に2つしかない二重内陸国の一つです。面積は日本の約1.2倍の447,400 km²。人口は中央アジア諸国で最も多く、3,030万人(2016年)に上ります。イスラム教徒が人口の大半を占めています。伝統的に綿花栽培や金の採掘が有名で、近年石油や天然ガスの生産も増えています。かつてはシルクロードのオアシスとして栄えたウズベキスタンには、世界遺産にも登録された古都サマルカンドやブハラ、ヒヴァなど、今も多くの古代遺跡が残され、シルクロード観光の中心地として注目されています。

タシケントは、ウズベキスタンの首都で、人口200万人を超える中央アジア最大の都市です。2,000年以上の歴史を持ち、世界で最も古い都市の1つでもあります。1966年に発生した大地震から復興後、古代のモスクやマドラサが残っている旧市街と、高層ビルの聳え立つ新市街の双方を擁し、古きたまたまいと新しい町並みが魅力的に織り交ざった近代都市に生まれ変わりました。現在は、中央アジアで唯一地下鉄が走る都市として知られ、世界中から観光客が訪れています。

ザセピロワ・アレクサンドラさんはウズベキスタンのタシケントで生まれ育ちました。ウズベキスタン国立大学を卒業した後、2014年に来日。日本語学校を経て、現在福岡ブライダル&ホテル・観光専門学校で勉強をしています。茶道歴8年の彼女は、実は大の日本好きです。日本料理や着物、和風建築など日本の伝統文化だけではなく、アニメやコスプレを始めとする日本のポップカルチャーにも興味を持っているそうです。

今回はザセピロワ・アレクサンドラさんに故郷のことやご自身の経歴について語っていただきます。

- 主 催：福岡外国人学生支援の会
- 会 場：福岡市国際会館4階 大会議室（福岡市博多区店屋町 4-1）
- 参加費：一般 500円 / 外国人学生 無料 ●定 員：50名
- 申込先：福岡外国人学生支援の会事務局（(公財)福岡よかトピア国際交流財団内）

TEL 092-262-1799 FAX 092-262-2700

URL: www.rainbowfia.or.jp/attaka/ E-Mail : attaka@rainbowfia.or.jp

第138回「ふるさとの街と福岡」参加申込(メール・TEL・FAX 等でお申込みください。)

氏 名	
Eメール	
TEL	FAX